



島根県立石見美術館 企画展「111年目の中原淳一」 の開催について

島根県立石見美術館では、企画展「111年目の中原淳一」を下記の通り開催いたします。
つきましては、ご多用中と存じますが、取材方どうぞ宜しくお願い申し上げます。
※4月19日(金)には【開会式・内覧会】および【取材会】を開催いたします。
(別紙①をご参照ください)

記

- 1.会 期** 2024年4月20日(土)～6月17日(月)
休館日：毎週火曜日
開館時間：9：30～18：00(展示室への入場は17：30まで)
- 2.会 場** 島根県立石見美術館 展示室D(グラントワ内)
- 3.概 要**

ほんとうの美しさとは、豊かさとは、何なのか―。

終戦からちょうど一年後の1946年8月15日、中原淳一(1913-1983)は自身が編集長を務める『それいゆ』を創刊すると、雑誌編集、イラストレーション、ファッション、インテリアなど、多くの領域を横断するマルチクリエイターと呼ぶべき多彩な仕事を手がけました。終戦直後、見えない未来に光を灯すような思いで手がけた雑誌制作をはじめとする数々の仕事は、女性たちの圧倒的な支持を得、また後の時代のクリエイターにも大きな影響を与えていきます。中原の生誕111周年を記念する本展では、『それいゆ』、『ひまわり』、『ジュニアそれいゆ』など、雑誌での編集の仕事を軸にその幅広いクリエイションの全貌を紹介します。戦後の混沌と

した時代に「暮らし」という視点からさまざまな提案を行った中原の仕事は、先を見通すことが難しい現在においても、私たちに多くの気づきを与えるはずです。

4.関連プログラム

◎オープニングギャラリートーク

本展監修者である中原利加子さんをお招きし、作品の魅力についてお話いただきます。

[講師] 中原利加子 (株式会社 ひまわりや 代表取締役)

[日時] 2024年4月20日(土) 14:00~15:00

[会場] 展示室D

参加無料 ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

◎グラントワ・マルシェ 2024

「工夫して作る楽しさ」を提案し続けた中原淳一にちなんだハンドメイドの小物づくりや、館内を巡って「111」を探すスタンプラリーなど、楽しいイベントが盛りだくさん。

美味しい食べ物も大集合します♪

[日時] 2024年5月3日(金・祝) 10:00~15:00 ※小雨決行

[会場] 「グラントワ」中庭広場ほか

入場無料/飲食・物販等は有料

※詳細は後日、グラントワホームページにてお知らせします。

◎スペシャルトーク

中原淳一のクリエイションから影響を受けたというマツオヒロミさんに、その魅力について語っていただきます。

[講師] マツオヒロミ (イラストレーター・島根県出身)

[日時] 2024年5月18日(土) 14:00~15:00

[会場] 講義室

参加無料 ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

◎MUSEUM × THEATER ミューシア vol.22

中原淳一が活躍した時代に思いをはせる音楽プログラムを開催します。

[出演] かとうかなこ (クロマチック・アコーディオン)、岡崎泰正 (ギター)、SiMA (ヒューマンビートボックス)

[日時] 2024年6月2日(日)

[会場] 「グラントワ」大ホール ステージ上

[料金] 前売 1,000円/当日 1,500円

※詳細は後日、グラントワホームページにてお知らせします。

◎ギャラリートーク（学芸員による作品解説）

[日時] 2024年4月21日（日）、5月4日（土）、6月15日（土）14:00～15:00

[会場] 展示室D

参加無料 ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

◎グラントワ tea ガーデン「フルーツポンチ」

中原編集の雑誌『ひまわり』掲載の「フルーツポンチ」のレシピをもとにした、冷たい飲みものをふるまいます。

[日時] 2024年5月19日（日）10:30～

[会場] 美術館ロビー

参加無料 ※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

◎子ども WEEK!

2024年4月27日（土）～5月12日（日）

上記の期間、小・中学生は観覧無料。家族みんなで展覧会を楽しもう！

※年齢の確認できるものを持参ください

施設の開館状況・展覧会の会期・関連プログラムなどが変更になる場合があります。

※別途、民間の配信サービスを利用し情報発信する予定です。